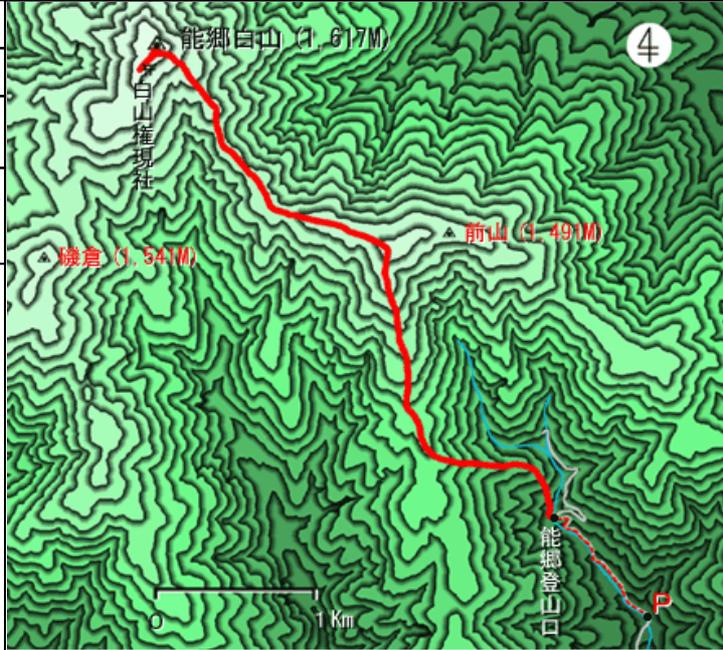


4 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	谷川 圭介	参加 メンバー	CL:田口精児 SL:神戸和広 松浦英樹、金子清 天野広、町田修 中尾雄一、竹内幹雄 谷川圭介
山 域	両白山地系	報告日	4/16		
山 名	能郷白山(1617m)	山行日	10 年 04 月 11 日 (金) ~ 10 年 04 月 12 日 (土)		

山行目的	雪山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	--------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者



04/11 晴れ 19:00 N1 駐車場集合 19:30 N1 駐車場発 豊田南～関広美 IC 経由 22:30 薄墨公園着 22:50 小宴会 (花見) 24:00 就寝	04/12 晴れ 05:00 起床 06:00 ゲート着 06:35 ゲート発 07:30 登山口着 08:10 登山道入口着 09:30 一本 09:50 前山 10:40 一本 (頂上直下) 11:00 能郷白山頂上 11:10 一本 (祠にて) 11:30 下山開始 12:20 一本(前山) 13:05 一本(登山道入口) 13:35 登山口着 14:25 ゲート着 武芸川温泉経由 18:45 部屋着
---	--

〈山行報告〉 今回、田口さんは初 CL ということで、髪を短くして集合場所に現れた。かなり気合が入っているようだ。刈谷周辺の渋滞後、順調に高速を走り、薄墨公演に到着。月明かりの下、初めて見る薄墨桜の大きさに圧倒された後、テントで乾杯し談笑。登山口そばの渡渉で毎年川に誰かが落ちる事を聞いて少し心配になったが、風も無くゆっくりと眠れた。翌朝、天気は快晴 (晴れ男の中尾君のお陰らしい)、林道奥のゲートに着くと、織機さん 5 人組みのパーティとばったり会う。ゲート前駐車場には 10 台程度停まっていた、この山の人気は高さが窺える。織機さんが先行した後、準備を終えて出発。1 時間弱の林道を歩くが、いきなり神戸さんと町田さんのペースが早く、汗が噴出す。山頂は寒いかもとタイツまで履いてきたが、後に不要だった事がわかる。そして、登山口に到着し渡渉、洗礼を受ける事なく、金子さんから (冗談で) つまんねえなどと言われる。そこから急登 40 分、舗装道跡と交わる登山道入り口に到着、露の臺が芽吹いており、春を感じる。途中 1000m 付近から雪道になり、さらに上ると、広々とした前山に到着。さらに進んで頂上直下で織機さんパーティに追いついた。最後の登りは急な雪面だが、青い空が近く、気持ちいい登りだった。山頂で織機さんとアルプスバックに合同写真を撮り、祠で小休止、相沢さんからリンゴをもらって、おいしかった。いよいよ下りですが、雪面を各人滑って降りて行く。私はシリセード、町田さんはグリセードで華麗に下って行きます。テク

ニックの違いを見せつけられました。登山口の渡渉も何事も無く、残りの林道を歩くのですが、足の疲れもあって、ここが一番長く感じました。帰りの根尾村街道沿いで、樽井さんのお墓参りの後、大栄ストアで鯖寿司を購入。これが、おいしいこと、段取りしてくれた町田さんとお店の女将さんに感謝です。温泉で汗を流したあと、渋滞も無く刈谷まで帰還し、ほっとしました。晴天に恵まれ、味覚にも恵まれた山行に感謝です。



山頂横の祠にて

〈リーダー所見〉 初 CL をさせて頂きました。このコースは、川渡りもあり、急登もあり、いい汗をかくことができました。天気も良く、頂上手前の急登で雪と青空の風景が見事でした。織機さんのパーティとご一緒でき、薄墨桜、鯖寿司と心に残る初 CL 山行で、メンバーに感謝です。来年もまた行ってみたいと思います。

確認
(リーダー)
田
14/05/12
口
作成
(報告者)
谷
14/04/16
川